

久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守業務に係る情報提供依頼 質問回答

令和8年7月7日

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
1	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	1	2. 次期環境の稼働期間	並行稼働期間:令和11年1月1日～令和11年3月31日 本稼働期間:令和11年4月1日～令和16年3月31日 移行稼働期間:令和16年4月1日～令和16年7月31日	御見積は令和11年1月1日～令和16年7月31日までの5年7か月となりますでしょうか。 その場合、「様式2_RFI質問票⑧年度別費用積算表(該当項目のみ入力)」には令和16年4月1日から7月31日までの4か月間は記載不要の認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおり、本見積対象期間は令和11年1月1日から令和16年7月31日までです。 なお、回答様式に誤りがあり、令和16年度分を記載できない状態となっていましたので、「様式1」の⑧年度別費用積算表を修正しています。 お手数ですが、「03_様式1_RFI回答様式(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)_質問回答反映版.xlsx」にてご回答をお願いします。
2	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	1	3. 対象範囲	RFIの対象は、以下の基盤領域とする ・端末	今回のネットワーク更改にあたり、既存端末をお入れ替する方針であるとのことですが、お入れ替えについて以下ご教示いただくことは可能でしょうか。 ①お入れ替え台数は2,400台を想定しておりますが、台数にご指定や交換時期の際などあればご教示いただけませんかでしょうか。また、OSはWindows11 proにて認識相連御座いますでしょうか。 ②既存端末を残して、継続利用されるご予定が御座いましたら台数とOSをご教示いただけますと幸いです。	① 入替対象台数およびOSについて 現時点では、次期校務系環境における端末調達方針(配備台数、更新時期、予備機・共用端末の考え方等)は確定していません。 本RFIでは、文部科学省が示すゼロトラストの考え方や教育情報セキュリティポリシーへの対応、運用期間中の安定稼働や運用保守の効率化、利便性やコスト削減などを実現する環境であることを求めています。この点を踏まえ、適切な端末配備台数、更新サイクル、共用端末の活用方法、OSを含めた端末構成についても、より良い情報提供を期待しています。以下、参考情報です。 (1)現在は校務用端末2,391台を運用しており、対象となる教職員数は約2,400人です。 (2)現端末のリース満了は令和10年8月31日までです。 (3)OSについては現在Windows端末を利用しておりますが、次期環境のOS及びバージョンについては現時点で指定するものではありません。 ② 既存端末の継続利用について 現時点では、既存端末の継続利用等の方針は定めておりません。 既存端末の継続利用による有効な案があれば情報提供いただきたいと考えております。 なお、現行環境では、図書システムの子機(ネットワーク接続不要・2,391台に含まず)のみ再リース端末を使用している状況です。
3	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	1	対象範囲	端末 端末管理(MDM等)	本RFIの対象範囲には「端末」及び「端末管理(MDM等)」が含まれていますが、現行環境概要では校務用Windows端末が別調達と記載されています。次期調達において、校務用端末はネットワーク・認証基盤・セキュリティ・運用保守と一体調達を前提としていますでしょうか。あわせて、端末別調達を含む提案の可否、及び提案時に想定すべき責任分界の考え方(受託範囲、障害切り分け、保守窓口)をご教示ください。	情報提供依頼書P2(3)では、端末別調達による現在の課題を記載しています。この課題を解決できる情報であれば別調達も可能と考えます。
4	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5 現状の主な課題 (2)データ容量	・Microsoft 側の仕様変更により、利用可能なストレージ容量が大幅に減少する見込みである(約 2,000TB → 約 310TB) ・一方で、現時点における実利用量は約 150TB 程度であり、必ずしも従来の上限容量を前提とした設計が必要であるとは限らない ・しかしながら、今後のデータ増加や活用拡大を踏まえ、中長期的に十分な容量を確保するとともに、過剰なコストとならない最適な容量設計が求められている	・確保すべきデータ容量について 現在のストレージ利用容量が150TB程度とのことですが5年前の2021年頃のデータ容量はどの程度になっておりましたでしょうか。5年前からのデータ増加率を算出し、今後5年で確保すべき容量を算出したいと考えております。 弊社想定例) ・2021年に100GB、2026年に150GBで推移していた場合、過去5年で1.5倍に増加しているため、今後5年で確保する容量についても1.5倍を見込んで230GB程度を確保し、システム移行時のスナップショットやバックアップのためさらに30%の容量を追加し300TBは必要と考える等。	現環境では、学校規模に応じてストレージ上限(1校3TB～4TB)を定めており、次期環境でも容量無制限の利用は想定していません。 本RFIでは、現時点の利用容量(約150TB)及び別紙に記載の環境概要等を参考として、今後のデータ活用拡大や圧縮、運用上必要となる余裕容量、バックアップ方針、移行期間中のデータ保持等を踏まえ、次期環境において必要と考えられるデータ保存容量およびその算定根拠について情報提供いただきたいと考えています。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
5	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5 現状の主な課題 (2)操作性維持	・ロケーションフリーや SSO など、国が求める機能要件は維持しながら、セキュリティレベルの見直しと、利便性の維持・向上が必要	・操作性維持について ロケーションフリーでの業務環境が整備されているとのことですが、外出先で業務される際に不便に感じられている操作や、改善要望は出ておりますでしょうか。 弊社想定例) ・ファイルの保存場所が点在しており、欲しいファイルが見つからない、もしくは探すのに手間がかかる。 ・システムの操作方法が学校内や外出先もしくは端末によって変わる(アクセス方法が異なったり、操作感が異なる)ため不便に感じる。	顔認証が反応しない場合があることや、バッテリーの持続時間に関する意見が寄せられていますが、外出先での操作性等に関する大きな改善要望は、現時点ではありません。
6	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5 現状の主な課題 (6)運用	・運用は主に外部事業者と教育委員会が連携して実施しているが、ゼロトラスト環境の高度化に伴い、運用負荷の増大および管理の複雑化が課題となっている。 ・また、各種設定作業(人事異動に伴う情報変更やアクセス権の設定変更等)や、それに付随する関連作業(必要な情報の受け渡し等)の多くが自動化されておらず、手作業に依存している。そのため、運用負担が大きく、コストおよび時間の面でも非効率な状況となっている。	・運用について ゼロトラスト環境の運用負荷増大の要因の一つとして、職員や生徒アカウントのメンテナンスが挙げられておりますが、これ以外に負荷が増大したと感じられるは運用作業は発生しておりますでしょうか。 弊社想定例)Microsoft Purviewでのラベル運用 ・ファイルのラベル設計(各ファイルの閲覧権限を誰に付与すべきか等)が難しい。 ・自動ラベル付与を実施したが正しくラベルが付与されずファイル閲覧ができない事象が多発したため手動付与している。 ・利用者の昇格や異動によってラベルの張替えが発生した際の対応に手間を要している。	本項で記載している課題は、アカウント管理、権限管理、端末管理、各種設定変更等の個々の運用業務が複雑に関連し、それらが積み重なることで運用負荷が増大している点を指しています。特に、一部業務が手作業に依存していることから、自動化や運用の効率化に資する情報提供を期待しています。
7	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5. 現状の主な課題	(4) 高等学校を含めた環境統合に関する提案 ・小・中・特別支援学校との統合可否、必要となる前提条件 ・想定される構成(教職員約150名規模を前提とする)	高等学校2校について、「令和11年4月」の本稼働時点で統合必須なのか、現行調査後に段階的統合可否を判断する提案でもよいのかをご教示ください。	統合を前提とした提案をお願いします。ただし、統合を実現するための諸条件や課題などがあれば、その内容を記載ください。
8	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5. 現状の主な課題	(4) 高等学校を含めた環境統合に関する提案 ・小・中・特別支援学校との統合可否、必要となる前提条件 ・想定される構成(教職員約150名規模を前提とする)	概算見積では高等学校分として、端末150台、Microsoft 365 ライセンス150名分、ヘルプデスク対象150名分を小・中・特別支援学校分とは別枠で算定してよいのかをご教示ください。	ご提案のとおり別枠でお願いします。
9	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5. 現状の主な課題	(4) 高等学校を含めた環境統合に関する提案	高等学校2校の統合可能性について情報提供を求める旨の記載がありますが、提案にあたっては、高等学校統合を必須提案として扱うべきか、又は別案・オプション提案として整理する想定かをご教示ください。あわせて、現時点で開示可能な現行環境情報があればご教示ください。	統合を前提とした情報提供をお願いします。ただし、統合を実現するための諸条件や課題などがあれば、その内容を記載ください。 現時点で開示可能な情報は、別紙3 久留米市立高等学校、校務環境現状情報(追加資料)をご確認ください。
10	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5. 現状の主な課題 (4) 高等学校を含めた環境統合に関する提案	本市においては、現在、高等学校2校が校務系環境の対象外となっているが、次期更改にあたり統合の可能性について検討している。	現行システム導入時に高等学校2校を含められなかった事情があればご教示いただけませんかでしょうか。 ※独自環境を構築されていたため等	各高校で独自環境を構築・運用しており、現環境整備時には高校の統合を想定していなかったためです。
11	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5. 現状の主な課題 (6) 運用	また、各種設定作業(人事異動に伴う情報変更やアクセス権の設定変更等)や、それに付随する関連作業(必要な情報の受け渡し等)の多くが自動化されておらず、手作業に依存している。そのため、運用負担が大きく、コストおよび時間の面でも非効率な状況となっている。	現在手作業で行っている設定作業や関連作業を可能な限りご教示いただくことは可能でしょうか。	人事異動等に伴うアカウント管理や権限設定変更、各種システムの利用者情報登録・更新、事業者間の情報連携など、多くの運用業務を手作業で実施しています。個々の作業の積み重ねが運用負荷増大の要因となっており、自動化・効率化に資する情報提供を期待しています。
12	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5. 現状の主な課題 (6) 運用	また、各種設定作業(人事異動に伴う情報変更やアクセス権の設定変更等)や、それに付随する関連作業(必要な情報の受け渡し等)の多くが自動化されておらず、手作業に依存している。そのため、運用負担が大きく、コストおよび時間の面でも非効率な状況となっている。	今回対象外と記載いただいております各業務システムに関しても、現在のヘルプデスク様にてID登録やご異動時の設定変更作業を対応されておりますでしょうか。	今回のRFIでは校務支援システム等の業務システムは対象外としていますが、現環境では、アカウント登録・変更・削除や異動時の設定変更等の作業については運用保守事業者が対応しています。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
13	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5. 現状の主な課題 (4) 高等学校を含めた環境統合に関する提案	本市においては、現在、高等学校2校が校務系環境の対象外となっているが、次期更改にあたり統合の可能性について検討している。	高等学校2校の現在のネットワークや利用システム、機器等の構築環境構成についてご教示いただけますでしょうか？	現時点でお示しできる情報として、別紙3「久留米市立高等学校 校務環境現状情報(追加情報)」をご参照ください。 主な内容としては、校務用端末の台数、保存データ容量、利用システム、アカウント管理状況等を掲載しています。 なお、現在は各校にオンプレミスサーバを設置し、有線LANによる校務環境を利用していますが、次期環境へ統合する場合は、小・中・特別支援学校と同様の学習系Wi-Fiネットワークを利用(クラウド化)することを想定しています。 SSO連携により利用しているシステムはありません。
14	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2.3	5. 現状の主な課題	(6) 運用 ・各種設定作業(人事異動に伴う情報変更やアクセス権の設定変更等)や、それに付随する関連作業(必要な情報の受け渡し等)の多くが自動化されておらず、手作業に依存している。そのため、運用負担が大きく、コストおよび時間の面でも非効率な状況となっている。	教職員の人事システムからデータを抽出して、運用保守事業者に連携する際の作業が手作業で、非効率な状態、という認識でよろしいでしょうか。 手作業で実施している内容、フローをご教示いただくことは可能でしょうか。	人事異動等に伴うアカウント管理や権限設定変更、各種システムの利用者情報登録・更新、事業者間の情報連携など、多くの運用業務を手作業で実施しています。個々の作業の積み重ねが運用負荷増大の要因となっており、自動化・効率化に資する情報提供を期待しています。
15	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2.4	5. 現状の主な課題 8. 情報提供を求める事項	(2) データ容量 ・利用可能なストレージ容量が大幅に減少する見込みである ・現時点における実利用量は約150TB程度 (1) 全体アーキテクチャ提案: データ保存構成(容量確保策含む)	SharePoint OnlineおよびOneDriveの現利用量約150TBについて、増加傾向など、容量対策の検討に必要な情報の提供は可能でしょうか。 提供が難しい場合、事業者側でどの粒度を前提に容量設計・概算見積を行えばよいかをご教示ください。	現環境では、学校規模に応じてストレージ上限(1校3TB～4TB)を定めており、次期環境でも容量無制限の利用は想定していません。 本RFIでは、現時点の利用容量(約150TB)及び別紙に記載の環境概要等を参考として、今後のデータ活用拡大や圧縮、運用上必要となる余裕容量、バックアップ方針、移行期間中のデータ保持等を踏まえ、次期環境において必要と考えられるデータ保存容量およびその算定根拠について情報提供いただきたいと考えています。
16	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2.4	5. 現状の主な課題 8. 情報提供を求める事項	(3) 調達範囲・責任分界 ・端末が別調達となっているため、基盤との契約分離により障害発生時の責任分界が不明確 (3) 運用保守体制 ・端末・ネットワーク・認証基盤を含めた一体的な調達・運用モデルの提案	端末調達・端末保守(オンサイトでの現地交換)は、次期基盤調達の対象範囲に含める想定でしょうか。 対象範囲に含める場合、端末の在庫管理など運用面を提案に含める事は許容されますでしょうか。	現時点で端末調達・保守の取扱いは未定ですが、本RFIでは端末と基盤を一体的に調達・運用するモデルを想定した情報提供を求めています。運用上、端末保守(オンサイト交換を含む)は必要となるものと認識しています。なお、在庫管理等を含めた運用方法についても、有効な構成案として情報提供いただくことを歓迎します。
17	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	5. 現行環境における課題	5. 現状の主な課題((1)～(6)の記載内容)	依頼書5項に記載の6つの課題のほかに、現行環境の「日々の運用保守(ヘルプデスク対応や障害の切り分け、アカウント追加作業など)」において、現場の教職員様や教育委員会様が実務上、特に負担に感じている点や、次期環境で強く改善を望まれている具体的な運用保守上のボトルネックがございましたらご教示ください。	人事異動等に伴うアカウント管理や権限設定変更、各種システムの利用者情報登録・更新、事業者間の情報連携など、多くの運用業務を手作業で実施しています。個々の作業の積み重ねが運用負荷増大の要因となっており、自動化・効率化に資する情報提供を期待しています。
18	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	5.(5) 操作性維持 / 5.(6) 運用	「教職員が戸惑うことなく活用できる環境の維持」および「運用の高度化に伴う負荷増大」	No.2で触れたような、システムの組み合わせや仕組みを大きく見直す提案を行う場合、現行システムからのデータ移行の苦労や、これまでと画面や使い勝手(操作性)が変わることによる「教職員様の現場での一時的な混乱」といったリスク(移行リスク)が伴うことが想定されます。 市教委様において、次期システムで「毎年の手作業がなくなるメリット」が上回る場合、こうした一時的な移行リスクや現場の負担は、研修やサポート等でカバーして乗り越える(変更を受け入れる)想定でしょうか。 それとも、現場の先生方の負担を最優先に考慮すると、事実上「現在の仕組み(校務はMicrosoft、学習はGoogle)や、これまで通りの使い勝手を維持すること」が必須(＝絶対に崩してはならない前提条件)となりますでしょうか。現時点でのスタンスをお聞かせください。	次期環境では、「教職員の操作性を大きく変えない」ことを一定の前提としております。運用業務の効率化やコスト削減などは歓迎しますが、ICT環境の変化に戸惑いや負担を感じる教職員が多いことを十分に踏まえ、「データ移行の苦労」や「現場での一時的な混乱」が許容される範囲なのかも重要なポイントと考えます。運用効率化やコスト削減等の効果と移行負担とのバランス、研修やサポートによる円滑な移行などが見込める情報であれば、構成や操作方法の変更を含めて検討したいと考えています。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
19	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	7. 期待する提案内容 (1)維持すべき事項	・シングルサインオン(SSO)によるシームレスな認証環境	ID管理について、以下をご教示いただけませんか。 ■IDを個別に作成されているシステム 想定)Microsoft 365 Goole WorkSpace RYOBI-校支援(校務支援) OEC-ORCESS(文書管理) 勤怠管理システム 保護者連絡システム 図書システム etc. ■IDを連携により自動作成されているシステム 存在しないようでしたらその旨をご教示いただけますと幸いです。 例)Microsoft 365(手動)⇒RYOBI-校支援(自動)	・Microsoft 365:運用保守事業者にてアカウント作成・管理 ・Google Workspace:Microsoft 365とのフェデレーションにより連携(個別作成なし) ・校務支援システム(勤怠管理・保護者連絡を含む):別途アカウント作成・管理 文書管理システム:別途アカウント作成・管理 図書システム:現環境においても調達範囲外のため別運用
20	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	7. 期待する提案内容 (1)維持すべき事項	・シングルサインオン(SSO)によるシームレスな認証環境	SSO連携を想定しているクラウドサービスをご教示いただくことは可能でしょうか。 また、代理入力(フォームベース認証等のパスワード代行入力)を利用してログインしている業務システム(SAMLやOIDC等のモダン認証に非対応のレガシーシステム)はございますでしょうか。	現環境では、校務支援システムおよび文書管理システムのみSAML等の認証連携に対応していないため、代理入力システムによりシングルサインオンを実現しています。 次期調達では、可能な限りSAML等の標準的な認証連携に対応した業務システムを検討したいと考えています。
21	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	7. 期待する提案内容 (1)維持すべき事項	・シングルサインオン(SSO)によるシームレスな認証環境	No.5のご回答と重複するかもしれませんが、クラウド以外のシステムは図書システム以外どのようなものが御座いますでしょうか。 またそれらのシステムについて端末で完結しますでしょうか。または各学校などにオンプレミスのサーバが御座いますでしょうか。 ■オンプレミスサーバが存在する場合の追加ご質問 ①該当システムは校舎外(一般インターネット環境)からも接続が可能でしょうか。 ②上記①が可能な場合、接続方法をご教示いただけますと幸いです。	現校務環境の調達範囲外ではありますが、全校共通で利用しているクラウド以外のシステムとしては、図書システム(司書)、福岡県の給食システム(栄養職)、校納金管理システム(事務補助)を、全校の各担当者の端末にインストールしています。 また、上記以外にも、各学校が業務上必要と判断したソフトウェアについて、申請のうえ許可したものは、個別にインストールして利用している場合があります。 なお、各学校にはオンプレミスサーバの設置はありません。
22	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	7. 期待する提案内容 (1)維持すべき事項	・ロケーションフリーによる校内外からの業務利用	教職員が端末を校外(自宅や出張先)に持ち出して利用する際、ネットワーク接続(回線)は各自の自宅Wi-Fiやモバイルルーター等を利用する想定でしょうか。あるいは、端末自体にSIMカード(LTE/5G対応)が内蔵されている、または自治体からモバイルルーターを貸与しているなど、ハードウェア・回線側の前提条件があればご教示ください。	導入している校務用端末はLTEに対応していません。次期環境でもLTEモデルの想定はしていません。 一方、ネットワーク接続については、特に指定していません。 勤務中であれば、校内設置の無線APやホームルータ、校外では学校設備のモバイルルータを使用しています。勤務外時では、自宅Wi-Fiや各自のモバイル回線等を利用して接続しています。なお、回線種別や接続方法に関する前提条件は設けていません。
23	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	7. 期待する提案内容 (2)改善が必要な事項(必須)	・運用負担の軽減(ID管理、障害対応等)	ID管理について、全ての基となる教職員様のデータ(異動時の情報等)は久留米市様の閉域環境に存在していると認識していますが相違御座いませんでしょうか。 また相違ない場合ですが、その教職員様データは現行のM365のようなインターネット上のクラウドサービスにシステムの(自動的)に連携可能なものでしょうか。または三層分離の考え方から不可能でしょうか。	教職員情報の元データは、校務系環境とは別環境となる久留米市の行政系環境(閉域環境)で管理しています。 そのため、システム連携による自動反映は行っており、今後も実現は難しいと考えています。 現在は、市の閉域環境から校務系環境に手動にてデータを移した後に、教育委員会から運用保守事業者へ人事異動等の情報を提供し、その情報を基に各種アカウントの作成・更新を実施していただいている状況です。
24	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	7. 期待する提案内容 (1)維持すべき事項	シングルサインオン(SSO)によるシームレスな認証環境	現在、SSOで利用しているシステムと、現在はSSOではないが将来的にSSOで利用したいシステムの一覧をご提供いただけますでしょうか？	現環境では、校務支援システムおよび文書管理システムのみSAML等の認証連携に対応していないため、代理入力システムによりシングルサインオンを実現しています。 次期調達では、可能な限りSAML等の標準的な認証連携に対応した業務システムを検討したいと考えています。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
25	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3, 4	5.(6) 運用 / 8.(8) 情報提供を求める事項	「各種設定作業の手作業依存と非効率性」および「構成の見直しを含む抜本的な最適化提案についても歓迎する」	依頼書5項(6)にて、人事異動時のアカウント設定やアクセス権の変更が自動化されておらず、手作業による運用の負担や非効率さが課題として挙げられています。また、8項(8)では抜本的な最適化提案を歓迎するとあります。 これらを踏まえ、例えば現行の「校務系はMicrosoft、学習系はGoogle」というシステムの役割分担(組み合わせ)に縛られず、全体の設定画面を一つにまとめたり、教職員名簿とアカウントの連携を自動化して「手作業を徹底的に無くすこと」と「コスト削減」を一番に考えた、仕組み自体の大きな見直しを伴う提案を検討しております。 次期システムの検討にあたり、市教委様としては、このような「手作業の解消(運用の劇的な効率化)」につながるのであれば、現在のMicrosoftとGoogleの組み合わせ方を大きく変更するような提案であっても、実際の選定候補(現実的な選択肢)としてフラットに比較・検討されるスタンスでしょうか。現時点での方向性をご教示ください。	次期環境では、「教職員の操作性を大きく変えない」ことを一定の前提とする一方、文部科学省が示すゼロトラストの考え方や教育情報セキュリティポリシーへの対応、運用期間中の安定稼働や運用保守の効率化、利便性やコスト削減などを実現する環境であることを求めている。最終的には全体のバランスだと認識しています。それを踏まえた情報であれば、構成見直しを含めて幅広く検討したいと考えています。 なお、学習系環境については児童生徒も利用しており、学習用端末としてChromebookを採用していることから、現時点では学習系のGoogle環境を大きく変更することは想定していません。 また、教職員についてはMicrosoft Officeの利用が必要であると認識しています。 そのため、学習系のGoogle活用および教職員のMicrosoft Office利用を前提とした上で、運用負荷の軽減や自動化、コスト最適化に資する情報提供を期待しています。
26	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3, 4	6. 次期環境に関する基本方針 8. 情報提供を求める事項	(1) セキュリティ・基本方針 ・国が求めるセキュリティ対策を満たすクラウド型・ロケーションフリー環境の構築・運用 (2) セキュリティ対策 (5) コスト・ライセンス	現行のMicrosoft 365 A5相当機能のうち、次期環境でも必須とする機能をご教示ください。 特に下記機能の必須度をご教示ください。 ①Defender「EDR、CASB、SOC、ログ監査」機能 ②Purview「秘密度ラベル、DLP」機能 ③Entra ID「リスクベース認証」機能	特定の製品機能を必須要件として定めているものではありません。 次期環境では、文部科学省が示すゼロトラストの考え方や教育情報セキュリティポリシーへの対応、運用期間中の安定稼働や運用保守の効率化、利便性やコスト削減などを実現する環境であることを求めています。 そのため、EDR、CASB、SOC、DLP、リスクベース認証等を含め、どのような機能構成が必要か、またコストや運用負荷とのバランスを踏まえた最適な実現方法について情報提供を期待しています。
27	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3, 4	6. 次期環境に関する基本方針 8. 情報提供を求める事項	(1) セキュリティ・基本方針 ・国が求めるセキュリティ対策を満たすクラウド型・ロケーションフリー環境の構築・運用 (2) セキュリティ対策 (5) コスト・ライセンス	Microsoft 365 A5継続ではなく、A3+Defender for Endpoint P2等の追加機能で同等水準を満たす構成提案は許容されるかをご教示ください。	Microsoft 365 A5の個別機能やライセンス体系を必須要件として定めていません。 次期環境では、文部科学省が示すゼロトラストの考え方や教育情報セキュリティポリシーへの対応、運用期間中の安定稼働や運用保守の効率化、利便性やコスト削減などを実現する環境であることを求めています。 そのため、Microsoft 365 A5の継続に限らず、A3と追加機能の組み合わせ等を含め、必要な機能要件を満たし、コストや運用負荷も考慮した最適な構成について情報提供を期待しています。
28	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4	7. 期待する提案内容 (2)改善が必要な事項(必須)	運用負担の軽減(ID管理、障害対応等)	ID管理について具体的にどのような課題があり運用負担に繋がっているのかお示し可能でしたらご教示ください。	人事異動等に伴うアカウント管理や権限設定変更、各種システムの利用者情報登録・更新、事業者間の情報連携など、多くの運用業務を手作業で実施しています。個々の作業の積み重ねが運用負荷増大の要因となっており、自動化・効率化に資する情報提供を期待しています。
29	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4	8. 情報提供を求める事項	(3) 運用保守体制 ・障害対応フロー ・学校・教育委員会の負担軽減方法	運用保守体制について、常駐者またはオンサイト支援要員の配置を想定されていますでしょうか。	現時点では、常駐者やオンサイト支援要員の配置は必須とは捉えていません(端末も一体的に調達した場合のオンサイト対応を除く)が、次期環境の安全性やサービスレベル向上等において必要性があると考えられる場合は、配置を含めて情報提供ください。
30	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4	8. 情報提供を求める事項	(5) コスト・ライセンス ・年度間支払平準化案	端末の調達方法には、自治体が端末を一括購入する「購入方式／買い取り方式」のほか、リース会社が端末を取得し、自治体が月額で利用料を支払う「リース方式／賃貸借方式」があるかと存じます。 「年度間支払平準化案」としてリース方式での提案が可能かをご教示ください。	年度間支払の平準化が可能であれば、購入方式・リース方式のいずれも許容可能です。それぞれの特性や全体コストを踏まえた最適な調達方法についての情報提供をお願いします。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
31	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4	8. 情報提供を求める事項	(3) 運用保守体制 ・ヘルプデスク体制 ・障害対応フロー ・端末・ネットワーク体管理の可否	現状のヘルプデスクへのコール数及び対応時間、端末故障にかかわるオンサイト数と対応時間をご教示ください。	2025年度のヘルプデスク電話対応件数は、少ない月で約250件、多い月(4月)で約1,000件、年間平均・約443件/月です。 また、1件あたりの平均対応時間は、問い合わせ受付から解決までの全体の所要時間として約4時間です。 端末故障に伴うオンサイト対応については、2025年実績で年間約260件です。対応時間は、現地到着後に端末交換等を実施する作業時間として、1件あたり概ね30～60分程度となっています。 なお、上記は参考値であり、詳細な分析や将来の見込みについては、本RFIを通じて情報提供を期待しています。
32	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4	8. 情報提供を求める事項 (8) 共用端末に関する提案	本市では現在、各学校において端末が十分に整備されていない状況にある。 今後の安定的な校務運用の観点から、学校固定の共用端末の導入を検討している。	新たに導入を検討されている「共用端末」について、主な利用者層(例えば、専用端末を持たない非常勤講師等、あるいは端末故障時の代替機としての利用など)と、想定される運用ユースケース(例えば職員室に設置して異なる教員が校務系環境にアクセスするなど)をご教示いただくことは可能でしょうか。	共用端末の主な利用者としては、専用端末を配備しない職員(短時間勤務の非常勤講師等)の恒常的利用や、端末故障時の一時利用者を想定しています。 また、ICT支援員(定期訪問)による動作確認や設定確認等での利用も想定しています。 運用としては、職員室等に配置し、複数の利用者が安全に校務系環境へアクセスできる共用端末としての校内活用を想定しています。
33	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4	8. 情報提供を求める事項 (8) 共用端末に関する提案	本市では現在、各学校において端末が十分に整備されていない状況にある。 今後の安定的な校務運用の観点から、学校固定の共用端末の導入を検討している。	ゼロトラ環境で共有PCの運用を検討されているとのことですが、PCに対してご希望のスペックはございますでしょうか。 ノートPC or デスクトップ CPU:Corei5/i7, Ultra5/7, Ryzen5/7など メモリ:16or32GB SSD:256or512GB 画面サイズ:14型(カバンに入るサイズ) 16型(A4ノートサイズ)など 生体認証:顔認証、指紋認証など(基本は顔認証) インターフェース:TypeAやTypeCに接続する周辺機器がある場合、最低でもUSBポートが何個必要等ご希望ございませんでしょうか。	現時点では、共用端末に求める具体的なスペックや、ノート型・デスクトップ型の別については定めていません。 運用としては、職員室等に配置し、複数の利用者が安全に校務系環境へアクセスできる共用端末としての校内活用を想定しています。 本RFIでは、利用想定や運用方法に加え、導入・運用コストも踏まえた上で、必要な性能、認証方式、生体認証の有無、インターフェース構成等について最適な情報提供を期待しています。 なお、共用端末は複数の者が利用するものとなるため、利便性ととも安全性も非常に重要な要素となります。ノート型・デスクトップ型それぞれのメリット・デメリットや対策を含めて情報提供ください。
34	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4	8. 情報提供を求める事項 (3)運用保守体制	・端末・ネットワーク・認証基盤を含めた一体的な調達・運用モデルの提案(責任分界の明確化、障害対応の迅速化の観点) ・ヘルプデスク体制	ご提案する運用保守・ヘルプデスクについて、現在の各対応項目に対するSLA要件をご教示ください。	現時点では、次期環境における具体的なSLA要件は定めていません。 ただし、本校務系環境が学校運営を支える重要な基盤となることから、毎日の学校運営に支障が生じないことや、円滑な校務遂行を可能にすることが前提となります。それを踏まえ、学校及び教育委員会の運用負担軽減、障害発生時の迅速な対応、安定したサービス提供を重視しており、これらを実現するために適切と考えられる運用保守体制およびSLAについて併せて情報提供いただきたいと考えています。 なお、現行環境ではヘルプデスク、オンサイト対応、監視運用等を実施しており、迅速な対応を求めています。特に端末関連では当日対応を基本としています。次期環境で求める対応水準については、提供いただいた情報の内容や費用対効果を踏まえて検討したいと考えています。
35	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4.5	8. 情報提供を求める事項	(4) データ移行・構築 ・既存環境からの移行方法(特にSharePoint Online→他クラウド移行リスク回避方法) (7) その他提案 ・データ容量確保の代替案 ・Google集約／Microsoft継続等の比較提案	データ容量対策について、事業者が削除を直接実施するのではなく、容量の可視化、削除候補の抽出、アーカイブ候補の提示、学校・教育委員会承認を経た整理運用として提案してよいでしょうか。	データ整理については、利用者による判断が必要なものと、システム的に整理可能なものと認識しています。 そのため、容量の可視化や削除・アーカイブ候補の提示を行い、学校及び教育委員会の確認・承認を経て整理する運用についても情報提供可能です。データ容量の確保と運用負担軽減の両立につながる情報提供を期待しています。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
36	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4.5	8. 情報提供を求める事項	(4) データ移行・構築 ・既存環境からの移行方法(特にSharePoint Online→他クラウド移行リスク回避方法) (7) その他提案 ・データ容量確保の代替案 ・Google集約／Microsoft継続等の比較提案	写真・動画・教材素材等について、校務系SharePoint / OneDriveから学習系Googleドライブ等への移動候補として整理する提案は許容されるかをご教示ください。	写真・動画・教材素材等について、校務系SharePoint / OneDriveから学習系Googleドライブ等への移行候補として整理する情報提供は可能です。 ただし、データによっては児童生徒や教職員の個人が特定される情報が含まれる可能性もあることから、文部科学省が求める安全基準や教育情報セキュリティポリシー等を満たした保存環境やアクセス権限等を踏まえた慎重な取り扱いが必要と考えています。 データの特性に応じた適切な保存環境や運用方法について情報提供ください。
37	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	5	10. 実施手順・スケジュール / 留意事項	情報提供依頼回答書の提出	今回、情報提供依頼回答書(様式1)を提出しなかった、あるいは一部項目の回答に留まった事業者に対して、今後予定されている本調達(入札・プロポーザル等)における参加資格の制限や、選定審査における減点などの不利な取り扱いが発生いたしますでしょうか。	情報提供依頼回答書(様式1)の提出の有無や回答内容により、今後予定している調達において参加資格を制限したり、選定審査上不利な取り扱いを行ったりすることはありません。
38	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	5	8. 情報提供を求める事項	(8) 共用端末に関する提案	共用端末について、想定台数、学校あたりの配置目安、主な利用者、主な利用場面をご教示ください。 特に、恒常的な校務利用を想定するのか、臨時・予備・限定用途を想定するのでしょうか。	共用端末の主な利用者としては、専用端末を配備しない職員(短時間勤務の非常勤講師等)の恒常的利用や、端末故障時の一時利用者を想定しています。 また、ICT支援員(定期訪問)による動作確認や設定確認等での利用も想定しています。 運用としては、職員室等に配置し、複数の利用者が安全に校務系環境へアクセスできる共用端末としての校内活用を想定しています。 なお、学校規模に応じた台数の配備も想定していますが未確定ですので、現時点では各校1台ずつを想定し情報提供をお願いします。
39	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	5	8. 情報提供を求める事項 (8) 共用端末に関する提案	本市では現在、各学校において端末が十分に整備されていない状況にある。 今後の安定的な校務運用の観点から、学校固定の共用端末の導入を検討している。 以下の観点について情報提供を求める。	共用端末の運用についてご教示ください。 ・各学校内で共用端末を使用する人数はどれくらいか(全教員が特定の教員のみか) ・共用端末の利用用途(どのような業務を行うのか) ・校務端末と導入要件を合わせる必要があるか	共用端末の主な利用者としては、専用端末を配備しない職員(短時間勤務の非常勤講師等)の恒常的利用や、端末故障時の一時利用者を想定しています。 また、ICT支援員(定期訪問)による動作確認や設定確認等での利用も想定しています。 運用としては、職員室等に配置し、複数の利用者が安全に校務系環境へアクセスできる共用端末としての校内活用を想定しています。
40	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	6	12. 情報提供依頼回答書の仕様 (2) 形式	・電子データは、Word、Excel、PowerPoint又はPDF形式で作成するものとする ・指定様式については、Excel形式で作成すること	ご指定の回答様式(Excel)以外の資料(提案書等)を提出させていただくことが可能、という認識にて相違御座いませんでしょうか。	指定の回答様式(Excel)については提出を必須とします。 その上で、内容の補足や詳細説明のため、別途Word、Excel、PowerPoint又はPDF形式による資料を追加提出いただくことは可能です。
41	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	1	2. 次期環境の稼働期間	並行稼働期間: 令和11年1月1日～令和11年3月31日	本調達に際し、本稼働までに満了を迎える製品/サービスにおいて、それぞれのペンダ名、サービス名、エディション名、契約期間をご教示いただくことは可能でしょうか。	調達ライセンス数及び端末数については、別紙1「現行環境概要」の「調達ライセンス・端末数」をご参照ください。 なお、Microsoft 365 A5ライセンスについては、データ移行等を考慮し令和11年8月31日まで利用可能な契約となっています。 また、校務用端末(リース端末)については令和10年8月31日にリース期間満了を迎える予定です。 それ以外の本RFI対象サービスについては、原則として令和11年3月31日に契約満了となる予定です。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
42	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	1	2.次期環境の稼働期間	移行稼働期間:令和16年4月1日～令和16年7月31日	移行稼働期間とは、どういった期間でしょうか。調達業者の想定される作業はございますか。	移行稼働期間は、将来の更改時において、次々期環境へ切り替えた後も一定期間次期環境のデータ参照や移行結果の確認等が必要となる可能性を考慮して設定しているものです。 一方で、本市として当該期間や実施内容を必須要件として定めているものではありません。 そのため、十分なデータ移行や移行リスク低減策が確保されることを前提に、移行期間の短縮や移行方法の見直しによりコスト削減や運用効率化が図れる情報については、選択肢の一つとして検討したいと考えています。
43	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	1	3.対象範囲	RFIの対象について	対象範囲の一部のみの提案は可能でしょうか。対象範囲全体を網羅した提案が前提となりますでしょうか。	対象範囲全体を網羅した情報提供をいただけることが望ましいと考えています。 一方で、本RFIは広く情報収集を目的として実施するものであるため、情報提供可能な範囲が一部に限られる場合でも情報提供を妨げるものではありません。 そのため、対象範囲の一部のみの情報提供も可能としますが、情報提供の対象範囲及び対象範囲全体を網羅した場合と比べ含まれない内容(作業工程等を含む)を明記の上、情報提供ください。また、今後の検討の参考にしますので、情報提供いただけなかった部分の理由も明示ください。
44	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	1	3.対象範囲	校務系ネットワーク環境	各学校のLAN設備(ルータやスイッチ、アクセスポイントなど)も調達範囲・提案範囲に含まれるでしょうか。含まれる場合は、各学校毎のアクセスポイントやルータ・スイッチなどのネットワーク機器の機種名、台数、接続構成を開示していただくをお願いします。	各学校のLAN設備(ルータ、スイッチ、アクセスポイント等)は、今回のRFIにおける調達範囲及び情報提供範囲には含まれていません。 そのため、各学校のネットワーク機器の機種名、台数、接続構成等の開示は予定していません。
45	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	1	5.現状の主な課題 (1)コスト・ライセンス	教職員増加に伴うライセンス不足	教職員数、児童数の稼働期間における増減数の想定はございますか。また、過去5年の推移は提示可能でしょうか。	教職員数及び児童生徒数については、別紙1に記載している令和8年6月時点の対象規模(学校数、教職員数、児童生徒数)を前提としてご検討ください。 なお、小学校の児童数の推計値は公表しているものがありますので、参考にさせていただきます。 https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1060manabi/2020kyouiku/3150shoukibo/2024-0214-0958-162.html
46	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5.(5)操作性維持	人的対策について	利便性を高めつつセキュリティを確保するために、機能要件(技術的対策)に加え、人的対策(リテラシー向上や教育等)を併せて実施することが重要と考えています。人的対策について現状の実施状況や今後の計画がございましたらご教示ください。	毎月の定例校長会や教職員向け定期通信等において、定期的に適正管理運用に関する啓発や他自治体で発生した不適切事案等に関する情報を発信するなど、人的対策に努めています。また、必要に応じて個別指導等も随時行っており、今後も継続しながらリテラシー向上等に努めていきます。
47	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5.現状の主な課題 (6)運用	運用は主に外部事業者と教育委員会が連携して実施しているが、ゼロトラスト環境の高度化に伴い、運用負荷の増大および管理の複雑化が課題となっている。 また、各種設定作業(人事異動に伴う情報変更やアクセス権の設定変更等)や、それに付随する関連作業(必要な情報の受け渡し等)の多くが自動化されておらず、手作業に依存している。そのため、運用負担が大きく、コストおよび時間の面でも非効率な状況となっている。	外部事業者と貴教育委員会の役割分担を確認できるでしょうか。運用負荷増大としてご記載の、各種設定作業の多くが自動化されておらず、手作業に依存している、原因はどういったところにあるでしょうか。 【例】 ・自動化するためのツールがない ・自動化するための時間・費用がない ・現行システム間の連携ができない仕組みで各システムごとに作業が必要である ・SPOサイトが乱立し、学校間の教員の移動などの際に、権限管理の変更が適切に行われない ・Teamsチームが乱立し、チームの棚卸(不要チーム/メンバーの削除など)が行われず、SPOの容量が圧迫されている ・人事異動において、人事マスタDBからcsvで人事情報をエクスポートし、加工の上、ADにインポートを行い、AD同期サービス経由で、Microsoft365/GoogleWorkspaceに同期しており、手間がかかる。	アカウント管理や権限設定・変更等については、現在、運用保守事業者にて実施しています。 各種設定作業等に一定の日数を要していることから、個々の作業内容というよりも、全体として運用の効率化や迅速化の余地があると認識しており、自動化・効率化に資する情報提供を期待しています。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
48	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5.現状の主な課題(2)データ容量	現時点における実利用量は約150TB程度	本容量はSharePointOnlineのみの容量と見受けられます。仕様変更により、利用可能なストレージ容量(フルストレージ)には、OneDrive、SharePoint、Exchangeにおける容量が含まれております。OneDrive、Exchangeにおける現行実用量をご教示いただくことは可能でしょうか。また、最適な容量設計を行うために、実利用量の過去5年の推移の情報は提示可能でしょうか。	記載している約150TBは、SharePointの利用容量のみを示したものではありません、Microsoft 365全体(OneDrive、SharePointを含む)の実利用量です。 参考として、過去5年間の利用推移については整理していませんが、R5年度末の旧ファイルサーバからのデータ移行時の容量は約50TBであり、R8年6月下旬時点の利用容量は約150TBとなっています。 現環境では、学校規模に応じてストレージ上限(1校3TB～4TB)を定めており、次期環境でも容量無制限の利用は想定していません。 本RFIでは、現時点の利用容量(約150TB)及び別紙に記載の環境概要等を参考として、今後のデータ活用拡大や圧縮、運用上必要となる余裕容量、バックアップ方針、移行期間中のデータ保持等を踏まえ、次期環境において必要と考えられるデータ保存容量およびその算定根拠について情報提供いただきたいと考えています。
49	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5.現状の主な課題(4)高等学校を含めた環境統合に関する提案	現在高等学校2校が校務系環境の対象外であり、次期更改にあたり統合可能性を検討している	高等学校2校の現行ICT環境について、ネットワーク、認証、端末、サーバ、クラウド利用、校務支援システム、データ保存環境の概要をご提示いただけますか。	現時点でお示しできる情報として、別紙3「久留米市立高等学校 校務環境現状情報(追加情報)」をご参照ください。 主な内容としては、校務用端末の台数、保存データ容量、利用システム、アカウント管理状況等を掲載しています。なお、現在は各校にオンプレミスサーバを設置し、有線LANによる校務環境を利用していますが、次期環境へ統合する場合は、小・中・特別支援学校と同様の学習系Wi-Fiネットワークを利用(クラウド化)することを想定しています。
50	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5.現状の主な課題(5)操作性維持	ロケーションフリーやSSOなど、国が求める機能要件は維持しながら、セキュリティレベルの見直しと、利便性の維持・向上が必要	現在の操作性について、教職員からの改善申し入れなどの要望はございますでしょうか。 また、貴教育委員会として、利便性・操作性において、改善が必要と認識している点があれば、ご教示いただくことは可能でしょうか。	現時点において、教職員から操作性に関する改善要望等は特にありません。 *「保存データが消えてしまった」などの運用上のトラブルはあります。 本項で記載している「利便性の維持・向上」とは、現在の操作性を低下させないことを主な意図としており、次期環境においても教職員が戸惑うことなく利用できることを重視しています。 そのため、運用効率化やコスト削減に資する見直しは歓迎しますが、教職員の業務に長期間影響を及ぼすような大幅な操作変更は避けたいと考えています。
51	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5.現状の主な課題(6)運用	ゼロトラスト環境の高度化に伴い、運用負荷の増大および管理の複雑化が課題	現在発生している具体的な課題について、ご教示いただくことは可能でしょうか。 【記載例】※他の団体様の事例 例えば、IRM運用においては、以下のような課題があがる場合がございます。 ・運用が複雑で、教職員がラベルを使いこなせない ・関係者全員退職し、誰もアクセスできないデータが存在する ・教職員が外部事業者にデータ送付する際に、IRM(DLP)で暗号化されたデータの複合化運用が手間。 ・手動ラベル運用が煩雑で形骸化してしまい、当初設計したセキュリティポリシー通りに運用されていない。	本項で記載している課題は、教職員の利用面における課題というよりも、教育委員会及び運用保守事業者における管理・運用面の課題を指しています。 具体的には、人事異動等に伴うアカウント管理や権限設定変更、各種システムの利用者情報登録・更新、事業者間の情報連携などが個別に実施されており、教育委員会からの依頼や情報連携を含め、多くの運用業務に手作業が介在しています。 また、本市では各作業の詳細な自動化状況までは把握していませんが、利用者情報の反映や設定変更完了までに一定の日数を要している状況です。 そのため、個別機能の運用課題というよりも、全体として運用負荷や管理の複雑さが増していることを課題として認識しており、自動化や効率化に資する情報提供を期待しています。 なお、ご指摘のような暗号化や手動ラベル運用についての課題はあると認識しています。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
52	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	6.次期環境に関する基本方針 (1)セキュリティ・基本方針	非クラウド型(オンプレミス型等)による構成	現在、ApplicationProxyを利用中とのことで、非クラウド型(オンプレミス型等)のシステムが現存すると見受けられますが、次期調達以降も本システムは継続利用される見込みでしょうか。今後、SaaS型などのサービスに切り替える予定はございますでしょうか。	Application Proxyを利用している理由は、オンプレミス型システムが存在するためではなく、現行の校務支援システム及び文書管理システムがSAML等の標準的な認証連携に対応していないためです。 なお、これらのシステムは現在クラウドサービスとして利用しており、次期調達では、可能な限りSAML等の標準的な認証連携に対応した業務システムを検討したいと考えています。
53	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	6.次期環境に関する基本方針 (1)セキュリティ・基本方針	非クラウド型(オンプレミス型等)による構成	現行環境に非クラウド型(オンプレミス型等)の構成はございますでしょうか。ある場合は具体的なシステム用途をご教示頂けますでしょうか。	小・中・特支の各学校にはオンプレミスサーバの設置はありません。 現在、高校にはオンプレ環境がありますが、次期環境へ統合する場合は、小・中・特別支援学校と同様の学習系Wi-Fiネットワークを利用(クラウド化)することを想定しています。 なお、現校務環境の調達範囲外ではありますが、全校共通で利用しているクラウド以外のシステムとしては、図書システム(司書)、福岡県の給食システム(栄養職)、校納金管理システム(事務補助)を、全校の各担当者の端末にインストールしています。 また、上記以外にも、各学校が業務上必要と判断したソフトウェアについて、申請のうえ許可したものは、個別にインストールして利用している場合があります。
54	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	6.次期環境に関する基本方針 (3)コスト・資源	全体コスト抑制および年度間平準化	現在、年度間平準化ができていないサービス/製品があれば、具体名をご教示いただくことは可能でしょうか。	現状は特にありません。
55	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	6.次期環境に関する基本方針 (4)将来性	データ連携・将来拡張性の確保	データ連携に向けて、教育委員会にて予定しているデータ移行作業などはございますでしょうか。 【例】 ・学校NASなどのオンプレミス資産上のデータをMicrosoft365/GoogleWorkSpaceに集約 ・Microsoft365/GoogleWorkSpace上のデータをBOXなどのクラウドストレージサービスに一元集約	特定のデータ移行や集約を予定しているものはありません。 本項は、将来的なシステム更改やデータ活用に加え、校務支援システム等の業務システムとのデータ連携に可能な限り対応できる環境を確保したいという趣旨です。 校務支援システム等の業務システムは別途調達を予定していますが、将来的なデータ連携を見据え、連携を実現するために必要となる要件や仕組み、システム選定時に考慮すべき事項があれば併せて情報提供をお願いします。
56	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	7.(1)維持すべき事項	教職員の操作性	特に維持、操作性を変更したくない事項がございましたらご教示をお願いします(具体的なアプリケーション、認証操作など)	特定のアプリケーションや認証方式を必須としているものではありませんが、SSOによるシームレスな認証、ロケーションフリーによる校内外で同様の操作性、Microsoft Officeの利用環境等、現在教職員が日常的に利用している基本的な操作性は維持したいと考えています。 一方で、運用効率化やコスト削減等の効果が見込まれる場合には、一定の変更は許容可能ですが、教職員が業務手順を大幅に覚え直す必要があるような変更は避けたいと考えています。
57	01.情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4	7.期待する提案内容 (2)改善が必要な事項(必須)	端末と基盤の分離による責任分界の曖昧	障害発生時(端末側と基盤側)の問い合わせ・対応フローは提示可能でしょうか。 また、端末と基盤の分離による責任分界の曖昧さにより、具体的に生じている問題点などはございますか。 【例】 ・Microsoft社サポートに問い合わせをした場合において、端末側の問題の切り分けを行うよう求められるなど、複数サポートサービスへの相談が必要となり、手間がかかる ・教職員からの問い合わせにおいて、長期間解決していないインシデントが多数存在する	障害発生時は、教職員からヘルプデスクへ問い合わせを行い、一次切り分けを実施する運用となっています。 課題としては、ヘルプデスクにおいて端末不具合が疑われると判断された場合、ヘルプデスクから端末保守事業者へ直接対応依頼するのではなく、教育ICT推進課を経由して端末保守事業者へ依頼しているため、調整や対応開始までに時間を要する場合があります。 また、不具合発生時に原因が端末側にあるのか、基盤側やその他の要因によるものかの判断が難しい場合もあり、教育ICT推進課において関係事業者との調整や切り分け対応を行う必要が生じることがあります。 このため、責任分界の明確化や、より効率的な運用体制につながる情報提供を期待しています。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
58	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4	8.情報提供を求める事項 (4)データ移行・構築	教職員の習熟支援	現行環境では、こういった習熟支援を行っているでしょうか。課題や要望はございますか。	ヘルプデスクによるサポート、ICT支援員の配置(仮稼働～稼働後1年間)。ただし主に校務支援システムのサポートを想定)、情報モラル・リテラシー関連の情報提供等を行っています。 新規採用教職員や非常勤職員の増加、他自治体等からの異動者などへの対応も課題となっており、現場教職員の誰もが継続的に安心して構築環境を利用できる支援体制の情報提供を期待しています。
59	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	5	8.情報提供を求める事項 (8)共用端末に関する提案	今後の安定的な校務運用の観点から、学校固定の共用端末の導入を検討している。	共用端末の利用用途および想定される各学校の利用者数について、ご教示いただくことは可能でしょうか。	共用端末の主な利用者としては、専用端末を配備しない職員(短時間勤務の非常勤講師等)や、端末故障時の一時利用者を想定しています。 また、ICT支援員による動作確認や設定確認等での利用も想定しています。 運用としては、職員室等に配置し、複数の利用者が安全に校務系環境へアクセスできる共用端末としての校内活用を想定しています。
60	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	5	9.提案に当たって重視する観点	学校現場及び教育委員会の運用負担の軽減に資するものであること	学校現場及び教育委員会の運用で負担が大きいところ、改善したいところについて、「5.現状の主な課題」で記載いただいている以外にございますか。	「5.現状の主な課題」に記載した事項以外に、現時点で具体的な課題を想定しているものではありません。 本項は、次期環境への移行にあたり、新たな運用負担を学校現場や教育委員会へ求めることなく、可能な限り負担軽減につながる情報提供を期待する趣旨で記載しています。 そのため、運用の自動化や効率化、管理作業の簡素化など、学校現場及び教育委員会双方の負担軽減に資する情報提供を期待しています。
61	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	1	5.現状の主な課題	(1)コスト・ライセンス	現在導入されている各種ライセンス(Microsoft 365等)の具体的なプラン(例:A3、A5等)と、現在の教職員数(対象アカウント数)を教えてください。	現在導入しているライセンスの種類・ライセンス数及び対象規模については、別紙1「現行環境概要」をご参照ください。
62	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	1	5.(1)コスト・ライセンス	各種ライセンス単価の高騰について	特に懸念・影響される要因と代表製品例についてご教示ください。 例)為替影響、ベンダの値上げ、ユーザー数変動に伴う条件変更、契約条件(都度価格変更)	各種ライセンス単価の高騰については、特定の製品に限った課題ではなく、昨今の物価上昇や為替変動、ベンダーによる価格改定等の影響により、ライセンス費用や端末費用を含めたICT関連コスト全般が上昇傾向にあることを課題として認識しています。 特に、本市で利用しているMicrosoft 365をはじめとするクラウドサービスについては継続的な価格改定が行われており、今後も同様の傾向が続く可能性があると考えています。 そのため、本RFIでは特定製品に限定せず、必要な機能やセキュリティ水準を確保しながら、ライセンスや端末を含めた全体コストの最適化につながる情報提供を期待しています。
63	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5.現状の主な課題	(4)高等学校を含めた環境統合に関する提案	統合可否の判断をするため下記の状況についてご教授ください。 ・ID基盤(Google/Microsoft/ローカルAD) ・校務支援システムの利用状況 ・端末台数・OS・MDMの有無 ・ネットワーク構成(出口・フィルタリング) ・データ保管場所(NAS/SharePoint/ローカル)	現時点でお示しできる情報として、別紙3「久留米市立高等学校 校務環境現状情報(追加情報)」をご参照ください。 主な内容としては、校務用端末の台数、保存データ容量、利用システム、アカウント管理状況等を掲載しています。 なお、現在は各校にオンプレミスサーバを設置し、有線LANによる校務環境を利用していますが、次期環境へ統合する場合は、小・中・特別支援学校と同様の学習系Wi-Fiネットワークを利用(クラウド化)することを想定しています。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
64	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5. 現状の主な課題	(2) データ容量	Sharepoint移行検討や費用積算にあたり下記内容についてご教授ください。 ・SharePoint総容量(TB) ・サイト数・ライブラリ数 ・権限構造 ・バージョン履歴の移行可否 ・NAS／ローカルデータの移行有無	SharePoint総容量については、別紙1「現行環境概要」に記載のとおり、Microsoft 365全体(OneDrive、SharePointを含む)の実利用量として約150TBです。 また、NAS／ローカルデータについては、次期環境への移行対象として想定していません。 サイト数・ライブラリ数、権限構造、バージョン履歴等の詳細情報については、現時点では提供対象としていません。 本RFIでは、別紙に記載の情報を基に、一般的な移行手法や想定される移行上の留意事項等について情報提供をお願いします。
65	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5. 現状の主な課題	(2) データ容量	現在の実利用量(約150TB)のうち、教職員個人の個人ドライブ、共有ドライブ、メール等の領域ごとの大まかな利用割合(内訳)を教えてください。	現時点の実利用量約150TBの内訳は、概ねSharePointが約100TB、OneDriveが約50TBです。
66	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5. 現状の主な課題	(3) 調達範囲・責任分界	一体的な調達・運用を検討されている「端末」について、現行の端末OS(Windows、ChromeOS、iPadOS等)の内訳と、次期環境で想定・希望されているOSのイメージはごさいますでしょうか。	現行の端末情報については、「別紙2_現行端末情報(追加資料)」をご参照ください。 なお、次期環境において想定するOSについては現時点で定めておらず、現行環境や利用実態を踏まえた上で、端末・基盤を含めた最適な構成について情報提供いただきたいと考えています。
67	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	2	5. 現状の主な課題	(4) 高等学校を含めた環境統合	統合対象となる高等学校2校が現在利用している「校務支援システム」や「独自のクラウド環境(Google / Microsoft等)」の有無、ドメインの運用状況を教えてください。	校務支援システム…「教助」(クラウド版) Microsoft…2校で同じドメイン Google…小・中・特支と同じドメイン
68	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	3	6. 次期環境に関する基本方針	(3) コスト・資源 必要十分なライセンス・ストレージ確保	現在の利用状況からして、棚卸し後の約310TBも含め、最低限のパフファはどのくらい必要そうか。	現時点では、必要と考える具体的なパフファ容量を定めているものではありません。 一方で、現時点の実利用量は約150TBであるため、少なくとも現在の利用量を下回らない容量の確保は必要と考えています。 その上で、今後のデータ増加や運用方法、移行時の対応等も考慮し、適切と考えられる容量設計および必要なパフファ容量について情報提供をお願いします。
69	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4	8. 情報提供を求める事項	(3) 運用保守体制	運用保守の責任分界 インターネット出口回線の障害や回線帯域不足は輻輳が原因は既存ネットワーク業者にての切り分け対応という認識で問題ないでしょうか。	インターネット出口回線や校内ネットワーク機器など、いわゆるインターネット環境については本RFIの対象範囲外です。 本RFIで課題としている責任分界の曖昧さは、主に端末と基盤が別契約となっていることに起因するものであり、不具合発生時に原因の切り分けや関係事業者との調整に時間を要する場合があることを指しています。
70	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4	8. 情報提供を求める事項(1) 全体アーキテクチャ提案	Microsoft/Google の最適な役割分担	次期環境において、Google Workspaceに集約・活用していく日常業務の範囲を検討するために伺います。Google Workspaceで利用を想定されている、あるいは現在学習系等で教職員が利用されている具体的なアプリ名(例: Gmail、Google ドライブ、Google カレンダー、Google Meet、Google Chatなど)をご教示いただけますでしょうか。	Google Workspace for Education のアプリは全て日常的に活用しているほか、現在入れているPlusのBigQueryも使用しています。 なお、Gmailによる外部とのメール送受信は限定的に許可している一方、Google チャットは情報共有に活用しています。
71	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	4	8. 情報提供を求める事項 (8) 共有端末に関する提案	今後の安定的な校務運用の観点から、学校固有の共有端末の導入を検討している。	共有端末の利用について、自身のアカウントを持つ職員様が1つまたは数台の端末を共有で使う想定でしょうか。 それとも、自身のアカウントを持たない職員様が、端末およびアカウントを共有で使う想定でしょうか。 共有端末の具体的な利用目的・利用シーンが現時点でございましたら合わせてお教えいただけますと幸いです。	共有端末の主な利用者としては、専用端末を配備しない職員(短時間勤務の非常勤講師等)や、端末故障時の一時利用者を想定しています。 また、ICT支援員による動作確認や設定確認等での利用も想定しています。 運用としては、職員室等に配置し、複数の利用者が安全に校務系環境へアクセスできる共有端末としての校内活用を想定しています。
72	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	5	10. 実施手順・スケジュール	-	RFI終了後、次期環境の「仕様書策定(RFP)」および「公募・入札(調達公告)」は、それぞれ何月頃(時期)を想定していますでしょうか。	本RFIにて情報提供いただいた構築期間等を踏まえて今後決定していきます。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
73	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	5	8. 情報提供を求める事項	(7) その他提案	現状の両クラウドの「併用(役割分担)」と「どちらか一方(例: Google Workspace等)への集約」、どちらをより強く志向されていますでしょうか。	次期環境では、「教職員の操作性を大きく変えない」ことを一定の前提とする一方、文部科学省が示すゼロトラストの考え方や教育情報セキュリティポリシーへの対応、運用期間中の安定稼働や運用保守の効率化、利便性やコスト削減などを実現する環境であることを求めており、最終的には全体のバランスだと認識しています。それを踏まえた情報であれば、現時点でMicrosoftとGoogleの「併用」、あるいは「どちらか一方への集約」について、どちらもフラットに考えています。両クラウドの役割分担の継続、いずれかへの集約、のいずれについても、それぞれのメリット・デメリットを含めて情報提供ください。
74	01_情報提供依頼書(久留米市立学校次期校務系環境基盤整備・運用保守)	5	8. 情報提供を求める事項(7) その他提案	データ容量確保の代替案 / Google 集約 / Microsoft 継続等の比較提案	データ保存容量の代替案や最適なライセンス構成を試算するためにお伺いします。次期環境において、Google Workspaceで利用を想定されている具体的なアプリ名(特にデータ容量を消費するGoogle ドライブ、Gmail、写真や動画等の扱い)をご教示いただけますでしょうか。	Google Workspace for Education のアプリは全て日常的に活用しているほか、現在入れているPlusのBigQueryも使用しています。なお、Gmailによる外部とのメール送受信は限定的に許可している一方、Google チャットは情報共有に活用しています。
75	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	1	2(3)エ	Microsoft A5を基盤としたクラウドサービスを活用	Microsoft A5で利用していない機能、または今後利用したい機能(理由も含めて)をご教示ください。	Microsoft 365 A5で利用している主な機能については、別紙1「現行環境概要」のシステム構成及びゼロトラスト対応状況をご参照ください。A5に含まれる機能ごとの利用状況や未利用機能について詳細な整理は行っていません。本RFIでは、必要な機能や文科省が求めるセキュリティ水準を満たすことを前提として、現環境の見直し(不要な機能の整理を含む)や活用方法の改善、コストや運用負荷の低減につながる最適なライセンス構成について情報提供を期待しています。
76	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	1	2.久留米市立小・中・特別支援学校ICT環境全体概要 (2)利用端末	校務用端末: Windows端末(教職員のみ) 学習用端末: Chromebook(特別支援学校はiPad)	校務用端末、学習用端末をWindowsまたはChromebookに統一することは可能でしょうか。	現在、教職員はWindows端末1台で校務系環境(Microsoft 環境)及び学習系環境(Google環境)の双方を利用しています。一方、児童生徒は、Chromebook(特別支援学校はiPad)を1人1台配備しています。詳細は別紙1「現行環境概要」P3「学校ICT環境全体構成図」をご参照ください。なお、次期環境における端末構成については現時点で定めておらず、利用者の操作性や利便性、運用性、コスト等を踏まえた最適な構成について情報をご提供ください。
77	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	1	3(イ)校内ネットワーク環境	現行環境では、校内ネットワークはWi-Fi中心で、有線LANは廃止、インターネット・ローカルブレイクアウトを採用し、アクセスポイント未設置教室等ではホームルーターやモバイルルーターを活用している	Wi-Fiアクセスポイントの設置状況、未整備エリア、通信品質に関する課題はありますか。次期更新で無線APの追加要望やサーベイの要否があればご教授ください。	インターネット環境については本RFIの対象範囲外であるため、回答は控えさせていただきます。
78	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	2	エ.システム構成	(ア)機能	現在、データ損失防止(DLP)機能を利用していますでしょうか。利用されている場合には、利用している製品と対象範囲と制御内容(例: メールブロック、端末の持ち出し制御等)についてご教示ください。	別紙1「現行環境概要」に記載のとおりに、Information Protection(秘密度ラベル)を利用しています。詳細は別紙1をご参照ください。
79	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	2	エ.システム構成 (ア)機能	多層防御の考え方に基づくセキュリティ対策を講じている。	以下について、ご利用中の具体的なサービス名をご教示いただくことは可能でしょうか。 ・多要素認証(MFA) 例) Microsoft Authenticator、Windows Hello、RSAID Plusなど ・教育データ分析基盤例) Power BI など ・資産管理システム 例) SKYSEA Client View など ・リモートアクセス 例) Cato Cloud など	具体的なサービス名は控えさせていただきます。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
80	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	3	2.久留米市立小・中・特別支援学校ICT環境全体概要 (3)現行校務系環境の概要ア.構成の特徴	クラウド中心の構成(図書システム等一部インストール型ソフトウェアあり) ※校務系Microsoft、学習系Google	「学習系Google」について、本調達の対象でしょうか。 「学習系Google」設定の見直しや関連するライセンスと想定される「GoogleWorkspaceEducationPlus」の調達が必要でしょうか。	学習系環境そのものは今回のRFIの調達対象ではありませんが、現行のGoogle Workspace Education Plusについては、教育データ分析基盤を構築・利用するための手法として調達しています。 本市としてGoogle Workspace Education Plusの継続利用を前提としているものではなく、教育データ分析基盤を含めて同等以上の機能を実現できる手法がある場合は、その構成も含めて情報をご提供いただきたいと思います。
81	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	3	エ.システム構成 (エ)データ保存環境	端末内個人データはOneDriveに保存し、自動的に同期される構成としている。	PC端末内にデータを保管していると見受けられますが、PC内のデータについて、セキュリティ向上に向けた対策は実施されておりますでしょうか。 例)端末ローカルのデータは、OSシャットダウン時にすべて破棄する運用、特定フォルダに格納したファイルは自動暗号化されるなど	基本的には端末のローカル領域へデータを保存せず、SharePointへ保存する運用を原則としていますが、作業中のデータを一時的にデスクトップ等のローカル領域へ保存する場合があります。 端末ローカルファイルのセキュリティ対策としては、BitLockerの運用や、ダウンロードフォルダ内のファイルを一定期間経過後に削除する設定を実施しています。
82	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	4	2.久留米市立小・中・特別支援学校ICT環境全体概要 (3)現行校務系環境の概要オ.運用	本市の校務系ICT環境における運用は、ヘルプデスク、環境監視、オンサイト対応、ICT支援および各システム運用により構成され、関係事業者が連携して実施している。主な運用内容は以下のとおりである。	記載のヘルプデスク運用とは別に端末側のヘルプデスク運用が構成されているのでしょうか。また、本運用における学校現場、教育委員会、関係事業者との役割分担は提示可能でしょうか。	障害発生時は、教職員からヘルプデスクへ問い合わせを行い、一次切り分けを実施する運用となっています。 課題としては、ヘルプデスクにおいて端末不具合が疑われると判断された場合、ヘルプデスクから端末保守事業者へ直接対応依頼するのではなく、教育ICT推進課を経由して端末保守事業者へ依頼しているため、調整や対応開始までに時間を要する場合があります。 また、不具合発生時に原因が端末側にあるのか、基盤側やその他の要因によるものかの判断が難しい場合もあり、教育ICT推進課において関係事業者との調整や切り分け対応を行う必要が生じることがあります。 このため、責任分界の明確化や、より効率的な運用体制につながる情報提供を期待しています。
83	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	4	オ.運用 (ア)ヘルプデスク運用	障害発生時の一次切り分けおよび関係事業者への対応依頼	現在、ヘルプデスクの一次受け窓口自体は一元化されており、一次受業者がサポートと連携の上切り分けを行い、各関係事業者に対応依頼をしているという認識で良いでしょうか。運用保守におけるフロー図などはございますでしょうか。	ご推察のとおりです。
84	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	4	オ.運用 (ウ)アカウント・端末・システム運用	アカウントの作成、変更、削除、権限管理	アカウント作成フローについて、ご教示いただくことは可能でしょうか。 【例】 ・人事マスタシステムからcsvエクスポート→csvを加工し、ADサーバに取り込み→ADから同期ツールで、Microsoft365/GoogleWorkspaceに同期→外部SaaSはEntraIDとIDフェデレーションを実施	アカウント管理や権限設定・変更等については、現在、運用保守事業者にて実施しています。 一方で、本市では各作業の詳細な実施方法や、自動化・手作業の内訳までは把握していませんが、人事異動等に伴うアカウント作成や変更について、教育委員会から情報提供・依頼を行い、利用開始までに一定の日数を要している状況です。 そのため、個々の作業内容というよりも、全体として運用の効率化や迅速化の余地があると認識しており、自動化・効率化に資する情報提供を期待しています。
85	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	1	2.久留米市立小・中・特別支援学校ICT環境全体概要	(2) 利用端末	共有端末の状況について下記内容についてご教授ください。 ・共用端末の台数(学校あたり何台) ・設置場所(職員室/教室) ・ログイン方式(MFAの扱い) ・データ残存防止の要件	現在は共用端末は配備していません。短時間勤務の非常勤職員や、端末修理時の緊急措置、ICT支援員の使用といったケースを考慮し、今後の安定的な校務運用の観点から、学校固定の共用端末の導入を検討しているというものです。
86	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	1	2.久留米市立小・中・特別支援学校ICT環境全体概要 (3) 現行校務系環境の概要ア.構成の特徴	クラウド中心の構成(図書システム等一部インストール型ソフトウェアあり) ※校務系Microsoft、学習系Google	現行端末につきまして、Windows Autopilotによる自動セットアップを実施されているのではないかと思います。ユーザー駆動モードと事前プロビジョニングモードのいずれとなりますでしょうか。 既存端末業者様が手作業で設定される内容があれば事前プロビジョニングモードかと想定しております。	現在、教職員は配備された端末に自身のアカウントでサインインし、設定やデータの同期を行うことで利用を開始しています。 利用者が複雑な初期設定を行うことなく利用開始できることを重視しており、具体的な展開方式や設定方法については、次期環境に適した構成を情報提供ください。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
87	02_別紙_久留米市学校 ICT現行環境概要	1	2. 久留米市立小・中・特別支援学校 ICT環境全体概要 (3) 現行校務系環境の概要 ア. 構成の特徴	クラウド中心の構成(図書システム等一部インストール型ソフトウェアあり) ※校務系Microsoft、学習系Google	既存端末業者様が手作業で設定されている内容が御座いましたら、ご教示いただけませんか。 例)・図書システムのインストール ・プリンタードライバーインストール ・etc.	図書システム、福岡県の給食システム及び校納金管理システムについては、端末事業者が手作業でインストールを行っています。 また、OSの大型アップデートやバッテリー交換についても、端末事業者がオンラインにて対応しています。 その他のソフトウェアについては、運用保守事業者が資産管理システムを介して配信し、必要な教職員が各自でインストールを行っています。
88	02_別紙_久留米市学校 ICT現行環境概要	1,2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校 ICT環境全体概要	(1) 対象規模(令和8年6月時点) 教職員数: 約2,400人 (3) 現行校務系環境の概要 エ. システム構成 (イ) 調達ライセンス・端末数	対象端末数について、現行資料では教職員数約2,400人、Microsoft 365 A5が2,200、Windows端末2,391台と記載があります。 次期提案では、見積前提として端末は何台で・何ユーザーを基準にすべきでしょうか。 また、予備機・共用端末・高等学校分は別枠で算定してよいでしょうか。	端末(予備機・共用含む)・ライセンス数ともに2,400でお願いします。 なお、高校分は別枠でお願いします。
89	02_別紙_久留米市学校 ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校 ICT環境全体概要	(3) 現行校務系環境の概要 エ. システム構成 (ア) 機能	「教育データ分析基盤」は今回の情報提供依頼の対象外でよろしいでしょうか。	対象として情報提供をお願いします。
90	02_別紙_久留米市学校 ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校 ICT環境全体概要	(3) 現行校務系環境の概要 エ. システム構成 (ア) 機能	「資産管理システム」は今回の情報提供依頼の対象外でよろしいでしょうか。	対象として情報提供をお願いします。
91	02_別紙_久留米市学校 ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校 ICT環境全体概要	(3) 現行校務系環境の概要 エ. システム構成 (イ) 調達ライセンス・端末数	「Google Workspace Education Plus」のライセンス更改・管理は本RFIの対象外で、Microsoft / Google の役割分担や連携方針のみ提案対象と考えてよいでしょうか。	現行の「Google Workspace Education Plus」は、データ分析基盤構築のために導入しているものです。他の手法で構築できるのであれば、「Google Workspace Education Plus」は必須とはとらえていません。
92	02_別紙_久留米市学校 ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校 ICT環境全体概要	(3) 現行校務系環境の概要 エ. システム構成 (イ) 調達ライセンス・端末数	「Google Workspace Education Plus」をFundamentalsに変更することは「p.3 7.(1)維持すべき事項:教職員の操作性(大きな変更を伴わないこと)」該当しますでしょうか。	Google Workspace Education PlusからFundamentalsへの変更自体を可否判断の基準としているものではありません。 本市として重視しているのは、教職員が日常的に利用している機能や操作性に大きな影響が生じないことです。 そのため、ライセンス変更による影響や制約事項、メリット・デメリットを含めた情報提供をお願いします。
93	02_別紙_久留米市学校 ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校 ICT環境全体概要	(3) 現行校務系環境の概要 エ. システム構成 (イ) 調達ライセンス・端末数	端末のスペック(CPU、メモリ、ディスク)について、必要要件をご教示ください。 また、必須機能があればお示しください。 (例)顔認証、タッチパネル また、Windows端末でインストール版Office(Word、Excel、PowerPoint)が必須の認識でよろしいでしょうか。	現行端末の情報については、追加の別紙現行端末情報「別紙2 現行端末情報(追加資料)」をご参照ください。 なお、次期環境における端末のスペック(CPU、メモリ、ストレージ等)や必須機能については現時点で定めていません。 教職員が円滑に業務を実施できることを前提に、必要な性能、認証方式(生体認証を含む)、端末形態等について、コストや運用面も踏まえた最適な構成について情報提供をお願いします。 また、教職員がMicrosoft Officeを利用する必要があると認識していますが、インストール版Officeを必須とするかについては現時点で定めていません。利用形態も含めて情報提供をお願いします。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
94	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校ICT環境全体概要	エ. システム構成 (ア)機能 リモートアクセス: SDP	リモートアクセスとしてSDPの記載がありますが、既存製品および次期更新でもZPAのようなSDP型が必須になりますでしょうか。また校務支援システムは「非公開のまま外部公開」が必須でしょうか。	現時点でSDP方式を必須要件としているものではありません。本市としては、校内外を問わず安全に利用できるロケーションフリー環境を維持することを重視しており、文部科学省が示すゼロトラストの要素技術や教育情報セキュリティポリシーに準拠し、かつ効率的な運用やコスト削減を実現する構成であることを求めています。校務支援システム等についても、「非公開のまま外部公開」を必須要件とするものではなく、安全性・利便性・運用性を踏まえた最適な方式について情報提供をお願いします。
95	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校ICT環境全体概要 (3) 現行校務系環境の概要 エ.システム構成 (ア)機能	ネットワーク環境 アクセス認証型 (ゼロトラスト)整備 統合 ID 認証/SSO:IDaaS	統合ID認証基盤について、すでにMicrosoft EntraIDを導入済みと把握いたしました ①各デバイスのEntraIDへの登録方法について、「Entra Hybrid Join構成」で認証に相違はございませんでしょうか。 ②①に相違ない場合、時期ネットワーク更改においても、「Entra Hybrid Join構成」での運用という認識に相違はございませんでしょうか。または抜本的構成変更提案も可能とのこと、提案内容次第でしょうか。	Entra Hybrid Join構成を前提としているものではありません。本RFIでは、文部科学省が示すゼロトラストの考え方や教育情報セキュリティポリシーへの対応、運用期間中の安定稼働や運用保守の効率化、利便性やコスト削減などを実現する、最適な構成について情報提供をお願いします。
96	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	2	エ. システム構成	(ア)機能	提案前提の確認のため、現行の教職員向けメール環境について、現在利用しているサービスの概要(Microsoft 365、Google Workspace、その他)をご教示ください。あわせて、当該メール機能が本RFIにおける提案対象範囲に含まれるかについてもご教示ください。	現状は、Google WorkspaceのGメール(基本内部メール)、校務支援システムのグループウェア(内部メール)、文書管理システムの外部メールで運用しています。メール環境は本RFIの対象外です。
97	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校ICT環境全体概要 (3) 現行校務系環境の概要 エ.システム構成 (ア)機能	ネットワーク環境 アクセス認証型 (ゼロトラスト)整備 デバイス制御:EMM 資産管理システム	デバイス制御・資産管理について、現状、EMMはIntune利用と認識いたしました。 Intuneのほかに資産管理システムとして、サービスを利用中である認識に相違はございませんでしょうか。	現環境では、Intuneのほかに資産管理システムを導入していますが、必要な資産管理が確実にできれば手法は問いません。必要性や費用効果等を踏まえて最適な情報提供をお願いします。
98	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校ICT環境全体概要 (3) 現行校務系環境の概要 エ.システム構成 (ア)機能	ネットワーク環境 アクセス認証型 (ゼロトラスト)整備 統合 ID 認証/SSO:IDaaS	統合ID認証基盤について、すでにMicrosoft EntraIDを導入済みと把握いたしました。 現在のEntraIDの運用について、以下ご教示いただけますでしょうか。 ①AIIによるリスクベースの条件付きアクセス(例:普段と違う国からのログインは自動ブロック)を使ってアクセス制御を行っておりますでしょうか。 ②特権管理者権限について、必要な時に一時的に特権管理者権限を付与するといった運用を行われておりますでしょうか。	現行環境における認証・アクセス制御の概要については、別紙1「現行環境概要」のシステム構成及びゼロトラスト対応状況をご参照ください。 本RFIでは、特定の機能や製品の継続利用を前提とするものではなく、文部科学省が示すゼロトラストの考え方や教育情報セキュリティポリシーへの対応、運用期間中の安定稼働や運用保守の効率化、利便性やコスト削減などを実現する、最適な構成について情報提供をお願いします。
99	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校ICT環境全体概要 (3) 現行校務系環境の概要 エ.システム構成 (ア)機能	ネットワーク環境 アクセス認証型 (ゼロトラスト)整備 コンテンツ保護:IRM	コンテンツ保護について、現在の運用について以下のような運用を行われておりますでしょうか。 SharePointやOneDrive・ExchangeOnline内のデータに関して、ファイルの中身をスキャンし、個人情報などを自動検知して社外秘などのラベルを自動で付与し、暗号化する	現在、SharePoint、OneDrive内のデータに対して、ファイル内容を自動スキャンし、個人情報等を自動検知してラベル付与や暗号化を行う運用は実施していません。コンテンツ保護については、別紙1「現行環境概要」に記載のとおり、Information Protection(秘密度ラベル)を手動にて利用しています。詳細は別紙1をご参照ください。
100	02_別紙_久留米市学校ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校ICT環境全体概要 (3) 現行校務系環境の概要 エ.システム構成 (イ)調達ライセンス・端末数	導入ライセンス Microsoft365 A5	Microsoft Purview の監査ログについて、以下ご教示をいただくことは可能でしょうか。 現在設定している監査ログの保存期間は、どの程度で設定しておりますでしょうか。	Microsoft Purviewの監査ログ保存期間については、本市では詳細な設定内容を把握していません。本RFIでは、文部科学省が示すゼロトラストの考え方や教育情報セキュリティポリシーへの対応を踏まえ、セキュリティ上必要と考えられるログ保存期間、管理方法及びその実現方式について情報提供をお願いします。

No	資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
101	02_別紙_久留米市学校 ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校 ICT環境全体概要 (3) 現行校務系環境の概要 エ.システム構成 (イ)調達ライセンス・端末数	導入ライセンス Microsoft365 A5	データ分析ツールについて以下をご教示いただくことは可能でしょうか。 Power BI Pro利用して、組織内のデータをダッシュボードで可視化・分析するといった利用はしておりますでしょうか。	現在、Power BI Proを利用した組織内データの可視化・分析は実施していません。 なお、教育データ分析基盤については別途運用しており、本RFIではデータ活用や分析機能の実現方法についても情報提供を期待しています。
102	02_別紙_久留米市学校 ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校 ICT環境全体概要 (3) 現行校務系環境の概要 エ.システム構成 (イ)調達ライセンス・端末数	導入ライセンス Microsoft365 A5	音声環境について以下ご教示いただくことは可能でしょうか。 Teams Phoneを利用して、音声環境をクラウド化しているといったことはございますでしょうか。	現在、Teams Phoneを利用した音声環境のクラウド化は実施していません。
103	02_別紙_久留米市学校 ICT現行環境概要	2	2. 久留米市立小・中・特別支援学校 ICT環境全体概要 (3) 現行校務系環境の概要 エ.システム構成 (イ)調達ライセンス・端末数	導入ライセンス Microsoft365 A5	アドオンサービスについて以下ご教示いただくことは可能でしょうか。 ①現在、A5ライセンスにアドオンしてご利用されているサービスはございますでしょうか。 ②アドオンサービスをご利用されている場合、サービス名称を具体的にご教示いただくことは可能でしょうか。	現時点では、Microsoft 365 A5以外のアドオンサービスの利用状況について整理していません。 利用している機能については別紙1「現行環境概要」をご参照ください。
104	02_別紙_久留米市学校 ICT現行環境概要	4	2. 久留米市立小・中・特別支援学校 ICT環境全体概要 (3) 現行校務系環境の概要 オ. 運用 (ア) ヘルプデスク運用	☐ 教職員からの問い合わせ対応、操作支援、障害受付 ☐ 障害発生時の一次切り分けおよび関係事業者への対応依頼 ☐ 問い合わせ内容および対応履歴の管理 ☐ 月次報告の作成および報告会の実施	現行ヘルプデスクのご対応範囲に、校務支援システムや文書管理システムなどの業務システムの一次窓口対応も含まれておりますでしょうか。	現状は各システムの一時対応も含んでいます。